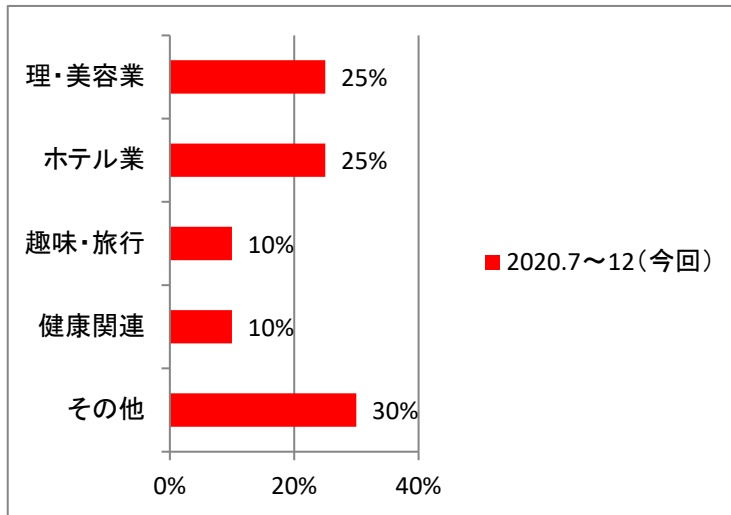


【 2021年1月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ サービス業 ◆◆

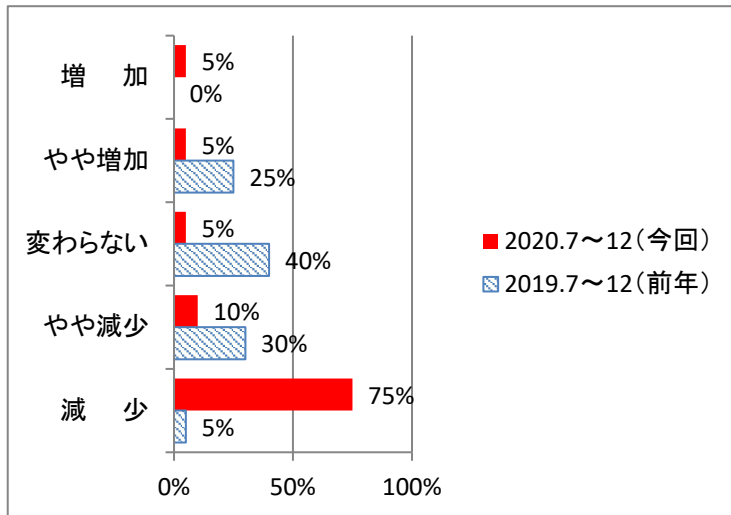
【 分類別 】



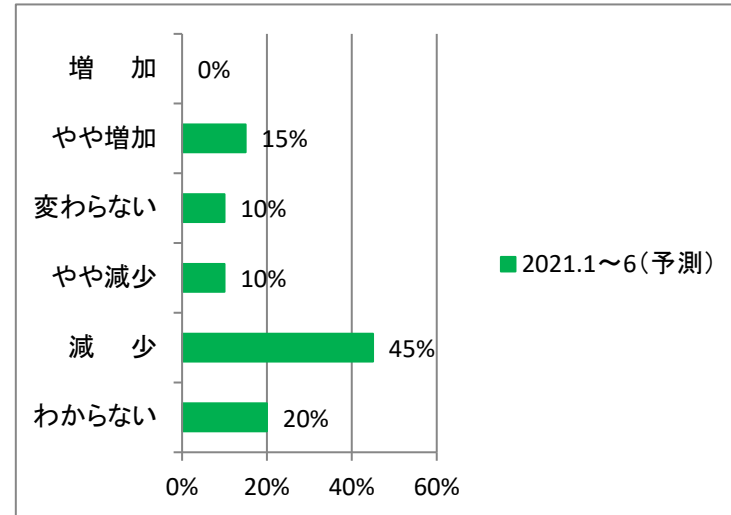
理・美容業25%、ホテル業25%、趣味・旅行10%、健康関連10%、その他(衣料品、クリーニング店他)30%

【 売上 】

今回結果と前年結果の比較



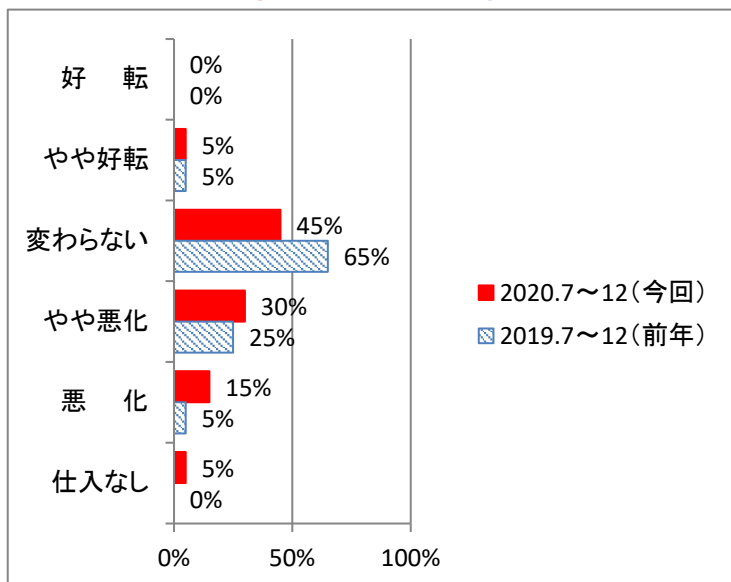
予測(2021年1~6月)



「減少」が75%まで大きく増えている。全業種の中で一番「減少」の回答割合が多くなっている。

【 仕入 】

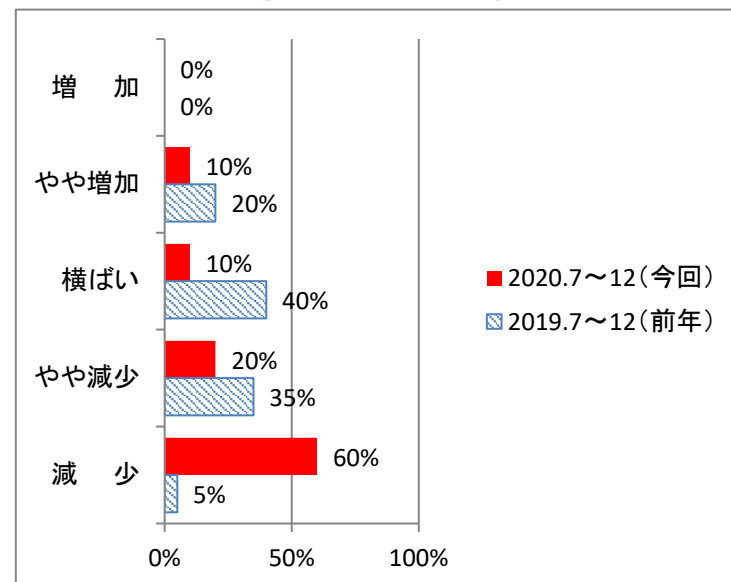
今回結果と前年結果の比較



「やや悪化」が30%、「悪化」が15%に増えている。「やや悪化」「悪化」で全体の45%を占めている。

【 利益 】

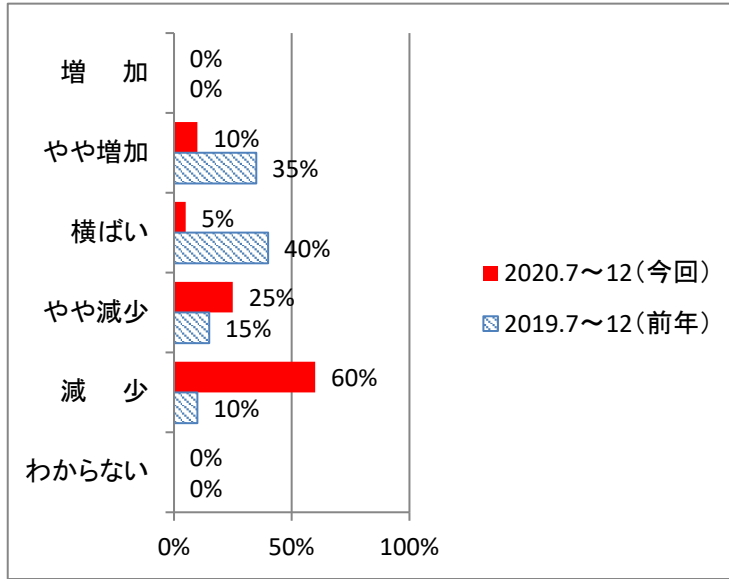
今回結果と前年結果の比較



「減少」が60%まで大きく増えている。「やや減少」「減少」で全体の80%を占めている。

【客数】

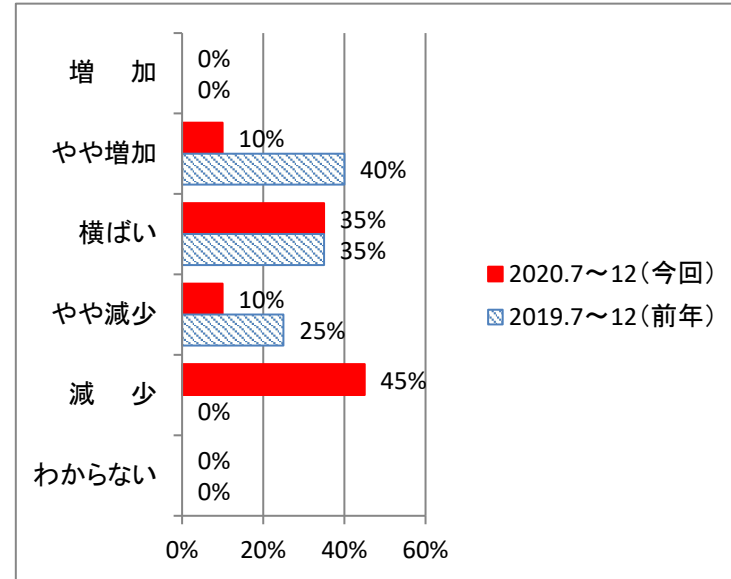
今回結果と前年結果の比較



「やや減少」が25%、「減少」が60%に増えている。
「やや減少」「減少」で全体の85%を占めている。

【客単価】

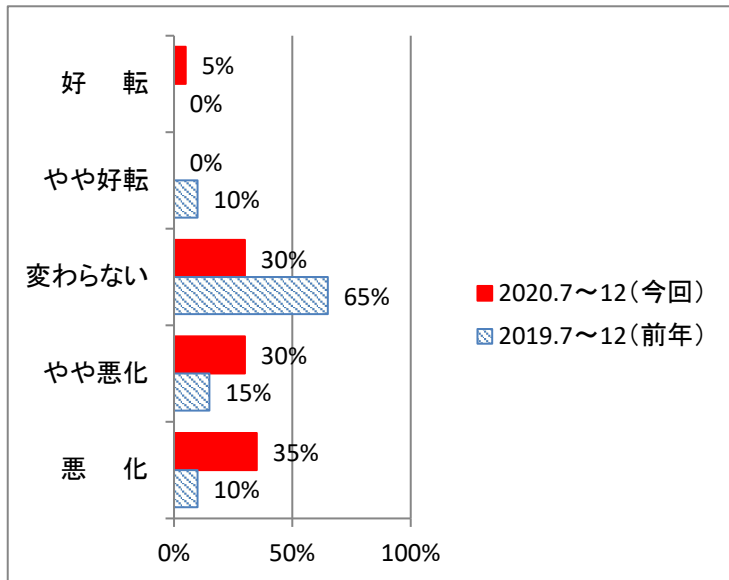
今回結果と前年結果の比較



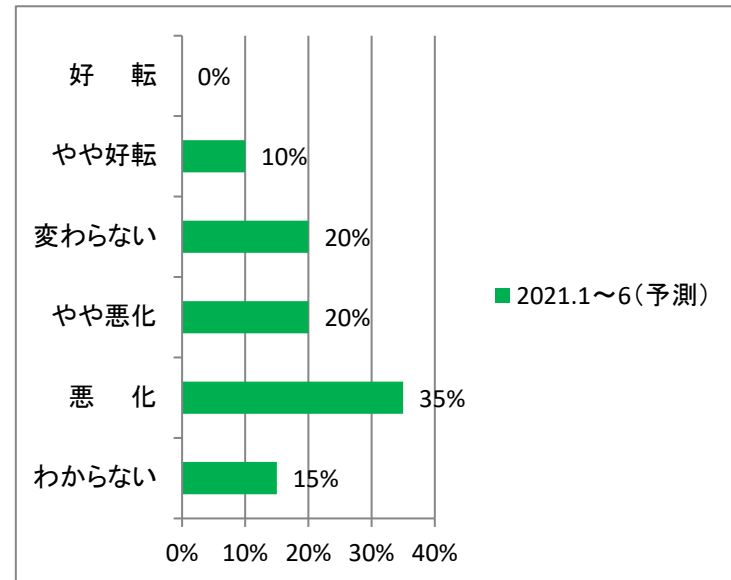
「減少」が45%まで大きく増えている。
「やや減少」「減少」で全体の55%を占めている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



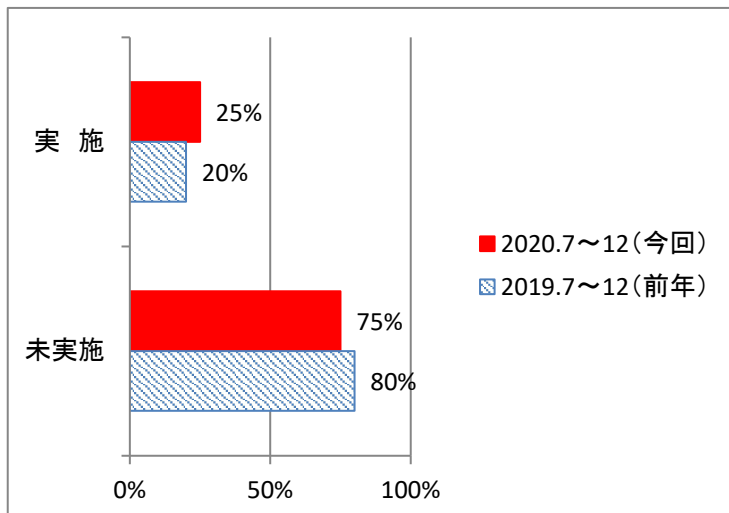
予測(2021年1~6月)



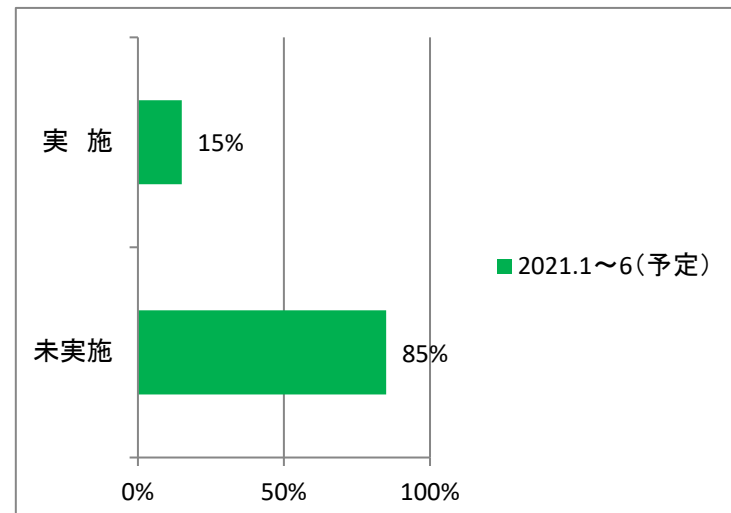
「やや悪化」が30%、「悪化」が35%に増えている。予測(2021年1~6月)についても「悪化」が35%となっている。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



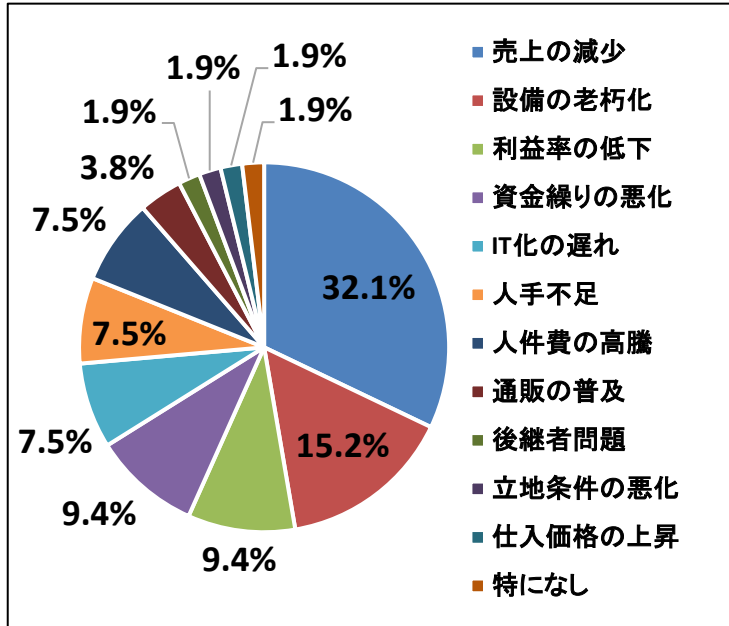
予定(2021年1~6月)



25%の事業所が設備投資を行っている。今後も15%の事業所が設備投資を予定している。

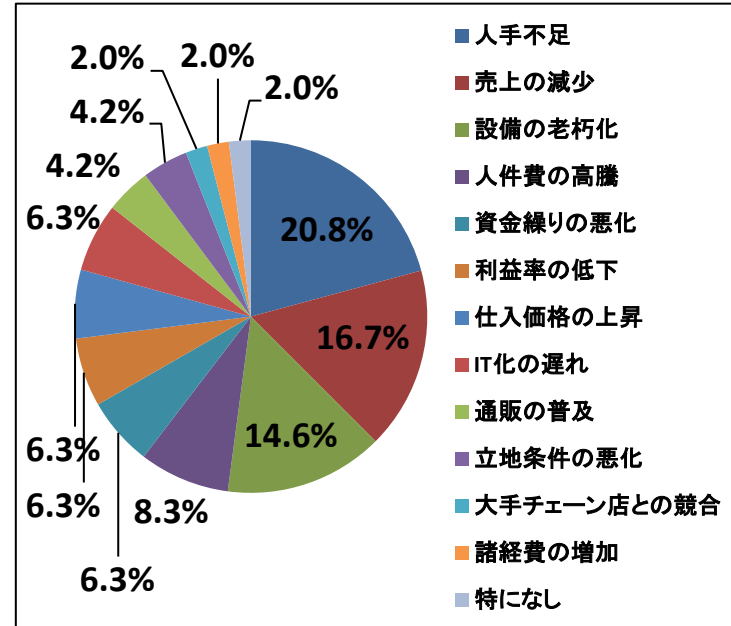
《 経営課題 》

今回(2020年7~12月)



売上の減少	設備の老朽化	利益率の低下	資金繰りの悪化
32.1%	15.2%	9.4%	9.4%
IT化の遅れ	人手不足	人件費の高騰	通販の普及
7.5%	7.5%	7.5%	3.8%
後継者問題	立地条件の悪化	仕入価格の上昇	特になし
1.9%	1.9%	1.9%	1.9%

前年(2019年7~12月)



人手不足	売上の減少	設備の老朽化	人件費の高騰
20.8%	16.7%	14.6%	8.3%
資金繰りの悪化	利益率の低下	仕入価格の上昇	IT化の遅れ
6.3%	6.3%	6.3%	6.3%
通販の普及	立地条件の悪化	大手チェーン店との競合	諸経費の増加
4.2%	4.2%	2.0%	2.0%
特になし			
2.0%			

経営課題で一番多く挙げられたのが『売上の減少』で32.1%、続いて『設備の老朽化』が15.2%、『利益率の低下』『資金繰りの悪化』が9.4%という結果であった。